

東日本大震災に伴う全日遊連の被災地復興支援活動

■震災に伴う被災地への義援金について

全日遊連では、昨年3月11日の東日本大震災発生を受け、3月25日に
行われた臨時全国理事会において、復興支援活動の一環として、被災地
に対し10億円以上の義援金を拠出することを決議するとともに、全国の組合
加盟ホールが共通デザイン及びテーマカラー（黄色）を用いて募金活動を
行う「全日遊連イエローリボンプロジェクト」を実施することを承認した。

決議を受けて、6月1日までに全日遊連に寄せられた義援金4億6,743
万1,627円を「東日本大震災義援金政府窓口」に拠出した。義援金の拠出
はその後も続けられ、12月20日時点での全日遊連（各都府県方面組合、
組合員ホールを含む）からの義援金は総額28億6,947万2,086円にのぼった。

「全日遊連イエローリボンプロジェクト」は9月30日まで行われ、全国各
地の遊技客から募金として総額4億3,839万8,709円が寄せられた。

全日遊連、各都府県方面組合、支部組合、組合員ホールからの義援金に、
イエローリボンプロジェクトで寄せられた募金を含め、総額33億787万795
円が被災地に届けられた。

■震災に伴う電力不足への対応

全日遊連、社団法人日本遊技関連事業協会、一般社団法人余暇環境整
備推進協議会、一般社団法人日本遊技産業経営者同友会、一般社団法人
パチンコ・チェーンストア協会のパチンコホール関係5団体では、震災直後
の情勢に即応し、ネオンや屋外広告等の消灯の実施、広告宣伝の自粛、営
業時間短縮等について合意し、ホール経営者に協力を要請した。

また、夏期の東北電力及び東京電力管内の電力不足に対応するため、
ホール関係5団体において、7月1日から9月30日までの間、東北電力管
内のホールで「20%以上」、東京電力管内のホールで「25%以上」の電力削
減を目標に、東北電力管内で月2回以上、東京電力管内で月3回以上の輪
番休業、照明や空調の調節を実施すること等について合意した。そして、7
月1日から9月30日まで東北電力、東京電力管内ホールで夏期の節電対策
を実施した結果、東北電力管内で27.4%、東京電力管内で32.7%と、目標
を上回る最大需要電力の削減を実現した。

また、冬期においても政府からの要請を受け、関西電力管内及び九州電力
管内ホールで節電活動を実施した。

今年3月11日、東日本大震災から1年を迎えるに当たり、被災者への哀悼
の意を表するとともに、被災地の一日も早い復興を祈念する目的で、全日遊連
を含むホール関係5団体傘下ホールではネオン・看板灯の外壁照明の終日消
灯を実施した。今後も、復興に向けた諸活動を展開していく方針である。

東日本大震災 義援金報告

お客様からお預かりした基金 【全日遊連イエローリボンプロジェクト】	4億3,839万円 (438,338,709円)
全日遊連を通じて拠出した義援金	4億6,743万円 (467,431,627円)
各組合・加盟店が拠出した義援金	24億204万円 (2,402,040,459円)

総額 33億787万円
(3,307,870,795円)

皆様のご理解とご協力、
誠に有り難うございました。

平成23年12月20日

全日本遊技事業協同組合連合会
各都府県方面遊技業協同組合加盟店



ばちんこ東北
節電宣言
20%以上
SAVE ELECTRICITY 20% or MORE

夏のピーク電力を
20%以上
カットします!!

パチンコ北宣言 <http://www.p-setsuden.jp>



ばちんこ
節電宣言
25%以上
SAVE ELECTRICITY 25% or MORE

夏のピーク電力を
25%以上
カットします!!

パチンコ北宣言 <http://www.p-setsuden.jp>

全
国
テ
ー
タ